

# 愛、知、和

No 4 平成 29 年 9 月 12 日  
発行 大宮開成中学・高等学校  
生徒指導部

## 21世紀を担う調和のとれた人間教育

### ～中3「生き方」講演 明治大学の大学生を迎えて～

7月3日(月)、明治大学の学生3名を招き、中学3年生を対象に講演会を行いました。大学生の皆さんには、ご自身の体験から、中学3年生のこの時期にどのようなことに悩み、考えていたのか、また、大学生活の楽しさなどについてお話いただきました。

「自分がやりたいことは苦勞してでもやる」「“好き”を追いかけることが大事」ということなどを話していただき、生徒が前向きになれるお話でした。さらに、「自分で考えて行動する・自己管理をする」ことの重要性を教えてくれたことで、大人として成長する上で大事な「中学・高校時代」において心がけておくべきことは何かを考えるきっかけになりました。

#### 講師プロフィール

小林 直弘さん… 大学院1年 地理学専攻  
青木 涼登さん… 文学部2年 ドイツ文学専攻  
伊藤 嘉音さん… 文学部4年 日本文学専攻



- ・講演を聞いて、何か好きなことを見つけてそれを貫き通すこと、自分は出来ないなどと思わず、敢えて自ら行うことが大事だと思いました。自分も「好きなこと」を見つけていきたいと思いました。
- ・適応能力を身につけることによって、どこでも生きていく力が得られると分かりました。
- ・大学では自分が好きだと思ったことに関しても学べることが分かりました。
- ・私は趣味という趣味がないので、大学入学までに見つけて、大学でそのことについてたくさん勉強したり、行動してみたりしたいと思いました。また、留学や海外に行くことはとても楽しそうだったので、私も海外へ行っているような経験をしたいと思いました。中3で出来ることを今のうちにたくさんしたいです。
- ・大学生になると、自己管理と経験が重要なのだなと思いました。今はまだ自己管理を行うことができていないので、これからいろんな経験をして学んでいきたいです。
- ・旅に出ることは興味があったので、好きなものについて知れるような場所に旅してみたくくなりました。
- ・大学がより楽しみになったし、気になった大学にどんどん行ってみようかなという気になりました。
- ・大学生のみなさんの講演を聞いて、何と言われても自分に自信を持つことは大切だと思いました。また、いろいろなことに挑戦していこうと思いました。
- ・今の中学・高校生活は大人として成長するための重要な期間であって、大学や社会に出た時、すべてひとりで何事も行わなければならないということを教えてもらいました。
- ・大学生になると、自分で管理することが増えるということだったので、今から少しでも気を付けていこうと思いました。